



No.3319

第3637回例会
令和元年10月23日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針

「すべてに感謝」Thanks for everything 会長 小沢 昌博

2019-20年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは世界をつなぐ

■会長報告



小沢 昌博 会長

会員の皆様 こんにちは。

昨日、帯広市の令和元年度文化賞へ長年の功績が称えられ、当クラブの長澤秀行会員へ表彰の案内が届きました。お時間のございます会員は、11月3日文化の日に、帯広市市民文化ホール、小ホールにて11時より表彰がございますので、ご参加お願い申し上げます。

先週、10月16日、帯広刑務所での移動例会、皆様お疲れ様でした。

あの扉の中へは、一般の方々とは通常は入ることなどは、考えられないところではありますが、今回職業奉仕委員会のご尽力によりまして、実現いたしました。お疲れ様でした。

本日は国際奉仕委員会のプログラムになります。合田委員長宜しくお願い致します。

また、明日10月24日は「ポリオ根絶に向けて世界が一つに」世界ポリオデーになります。

国際ロータリーのフェイスブックで特別プログラムが配信されます。

夜には日本語フェイスブックでも配信の予定ですのでご覧ください。世界中の各地で、ポリオ関連映像の上映、チャリティーコンサート、一般参加のスポーツイベント、その他、多くのポリオ根絶へ向けてのイベントが開催されます。皆様も是非とも、ご協力をお願い致します。

本日もよろしくお願いします。

以上をもちまして、会長報告とさせていただきます。

■プログラム 「帯広RCにおける国際奉仕とは」



国際奉仕委員 合田 倫佳 委員長

国際奉仕とは何だろうと考える機会をいただきました。

ありがとうございます。私も良くわからないことが多い分野ですので、一緒に考えたいと思います。お付き合いのほど、よろしくお願いいたします。

はじめに、ロータリーにおける国際奉仕の理解をしたいと思えます。国際奉仕とは、皆様ご存知の通り、ロータリーにおける5大奉仕の1つです。最新の手続要覧(手続き要覧とはロータリーのバイブルです)の第10章に以下のように書かれています。

「書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。」

過去には国際奉仕と呼ばれる活動は、国際社会奉仕(WCS=World Community Service)と呼んでいました。

国際奉仕を過去のロータリー章典で分類すると

- 1) リソースとサポートのプログラム(6つの重点分野 要請と支援 2011.7～)
- 2) 国際レベルの教育及び文化交流活動
- 3) 特別月間と催し(2月 世界理解月間)
- 4) 国際的な会合

出席報告

10月9日例会 会員総数91名(内免除会員4名)

出席者数 57名

欠席者 21名

メークアップ 13名

(名)

となっていました。当時のRI会長が必要なしと判断し、ロータリー章典から削除された経緯があります。

さらには追加として

+5) 平和と紛争解決の活動

が2013年のロータリー規定審議会において、決議案13-166として決議されました。

※「ロータリー章典」とは手続要覧を補填するロータリーの標が記載されているものです。手続要覧より明確な記載があります。

いろいろな議論、審議を経て2013手続要覧に記載された新たな国際奉仕における記述では第10章 重点分野に6つの重点分野として記載されています。

その記載では、

ロータリアンは幅広い奉仕プロジェクトに取り組むことによって、これまで継続的に、もろもろのニーズに対応する方法を取り入れ、改善してきた。ロータリーの奉仕のうち、最も成功し、持続可能な成果を収めてきたものは、多くの場合、次の6つのいずれかの分野に該当する傾向がある。

- 平和と紛争予防/紛争解決
- 疾病予防と治療(ポリオ・プラスもこの項)
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

とあります。

とはいえ、如何なる場合においても、国家間の関係を損ねる行為、言い換えれば、政治的主題に関して如何なる行動あるいは意見の表明は行わないことが最重要課題です。ただし、言論の自由と結社の自由は保障されています。

2013年7月からの国際奉仕におけるプロジェクトを紹介します。

- ・災害救援および復興
- ・ロータリー友情交換(Rotary Friendship Exchange)
- ・世界ネットワーク活動グループ(Global Networking Groupes)
- ロータリー親睦活動(Rotary Friendship)
- ロータリアン行動グループ

・国際共同委員会

・国際青少年交換

となっています。

慣れ親しんだ、世界社会奉仕(WCS)とロータリー・ボランティア・プログラムは2011年6月に廃止されました。

さてここからが本題です。帯広ロータリークラブにおける国際奉仕としての考察をして見ましょう。まずは過去の注目すべき活動のおさらいを含めてこの事業をご存じない皆様を紹介します。

・マッチング・グラントによるタイ王国への教育支援(WCS活動)

RI3330地区 ポーサデジ・ナコンスリ RCとの協同で、後に中標津RCも参加しました。この事業は、2007-2008年度 奥周盛 会長、酒井敬司 理事、佐藤真康 世界奉仕委員会委員長の時に種まきを行いました。クラブ拠出金は2000ドルを計画していました(240,000円、総予算 600,000円)事業は、心身障害者のための移動教室事業(ピンクの自動車)実施でした。2008-2009年度 曾我彰夫 会長、佐藤真康 世界奉仕委員会委員長の時に引き渡しが行われました。

当時の様子を曾我会長が会長報告でお話されています。
引渡しが終わった後の会長報告では驚きも感じられた様子です。タイまで出かけたロータリアンは、奥周盛直前会長、曾我会長、奥原会員、讃岐会員だったと思います。奥周盛 直前会長は第6分区 ガバナー補佐でもありました。奥直前会長は6月に思いこめて例会で報告されています。

「私はIMの終了後、13日から19日までの1週間、第3330地区を訪問してきました。タイの3330地区は、GSE交換やマッチング・グラントによるWCS事業、地区大会の相互訪問をとおして、2500地区とは友好関係にある海外地区のひとつです。

(中略)

二つ目の目的は、帯広RCが前年度から取組んできました、マッチング・グラント事業の贈呈セレモニーに出席することです。このセレモニーは、バンコクから飛行機で1時間15分ほどのタイ南部の都市、ナコーン・シ・タマラートで開催されました。とあります。余談ですが、曾我会長はこのタイの公園でサルに手をかまれ、一時大騒動になりました。」

さて、これからの帯広ロータリークラブの世界奉仕活動はどうなるかを簡単に紹介します。

その1つ目は、ロータリー財団から費用を提供いただくグローバル補助金を活用した国際奉仕活動です。現在、第2500地区ロータリー財団委員長 笹谷さんが音頭を取っていただいていますマレーシアのロータリークラブと一緒に、ミャンマーのある地区の支援を行おうというプログラムを推進中です。まだ、私のところに詳細が来ていないので、詳しく説明できないのが残念ですが、明確になった段階で例会のプログラム等でご説明したいと思います。

2つ目として、皆様ご存知の日本人留学生の支援です。以前は国際留学奨学生としての地区支援もありましたが、今回はグローバル補助金を利用した6つの重点分野の1つとして、支援することとなりました。

ここまでは活動計画書にも書いてあることですが、さらに会員皆様の立場で国際奉仕活動を考えてみたいと思います。プログラムの前半で、国際奉仕に関するテーマを示させていただきましたが、この中には海外のロータリアン交流することで国際奉仕を実践できるプログラムがたくさんあります。特にここでは2)の文化交流活動、4)国際的な会合に注目します。

ちなみに1)のプログラムはグローバル補助金が関与しますが、疾病予防と治療ではポリオも含まれます。ポリオに関しては、別プログラムでポリオプラスの活動がありますが、小さくくりでは国際奉仕活動に個々に皆さんは参加されています。

さらには、国際的親交・親睦および理解を目的に国際的会議、式典や催し、言い換えれば 世界大会、2500の地区大会でも韓国、タイ、ベトナム等の国々からも参加されます。さらには米山奨学生も参加していますし、国際交換留学生もいます。この点で、国際奉仕の活動・理解を行っていると考えられます。

また、同じ趣味や興味を持つ世界中のロータリアンが参加する活動グループがたくさんあります。先ずはクラブ内の活動に目を向けることではありますが、スキーや山登りが好きなロータリアンの活動もあります。少しばかり、更なる時間とお金と語学力が必要とされそうですが、

さらに国際奉仕活動のポイントとしては、国際奉仕の浄財であるロータリー財団への寄付活動も国際奉仕です。また、米山記念奨学会への寄付も、はたまた米山の就学生のカウンセラーになることも立派な国際奉仕活動だといえます。国際ロータリーは2月に限定していた国際社会奉仕をやめ、年間に数多くの国際奉仕にかかわる月間を配置しました。

それぞれの月でプログラムを考えるのもクラブとしての国際奉仕です。

皆様も今回の例会を機に、国際奉仕に関して今一度お考えいただければ幸いです。とはいえ、まだ何をするかも決まっていますませんが、グローバル補助金を使う活動の下見を、私と一緒にタイ、ミャンマーまで行ってみてきませんか、という誘いをさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。

■会務報告

飛岡 抗 幹事

①帯広RC、10月30日(水)の例会は、休会と致します。

②帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 10月25日(金)午後6時30分

場 所 ディノスボウル帯広

③帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 10月29日(火)午後6時30分

場 所 幕別パークホテル悠湯館

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 10月31日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑤帯広南RC、11月4日(月)の例会は、祝日振替のため休会と致します。

⑥帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 11月8日(金)午後6時30分

場 所 とかちプラザ

■委員会報告

・ニコニコ献金

小沢 昌博 会長

過日、2500地区大会無事終了し、皆様ありがとうございました。

この度、帯広商工会議所議員に再任となる事となりました。今後共よろしくお願い致します。

国際奉仕委員会 合田 倫佳 委員長

例会を担当させていただきます。

讃岐 武史 会員

先日無事に退院しまして、先週やっと固定具もとれましたので、2ヶ月ぶりに例会に復帰しました。左手が未だ上がらなく、痛いりハビリに1日おきに通っています。お見舞いを頂きまして感謝しております。ありがとうございました。

大野 清徳会員

昨日、即位礼正殿の儀が無事に執り行われ、当神社でも即位礼当日祭を斎行致しました。誠にありがとうございます。

・本人誕生日祝い8月

高原 淳 会員

・本人誕生日祝い9月

讃岐 武史 会員

・ご結婚記念日祝い

高原 淳 会員

・出席報告

出席委員会

10/23例会の報告

会員総数91名 内免除会員3名 出席者数51名 内免除会員1名

10/9例会の報告

メイクアップを含む出席者数70名 出席率79.5%

■次週のプログラム予定

10月30日(水)「休 会」

11月 6日(水)「ロータリー財団について」(ロータリー財団委員会)

佐藤 真康 会員



↑帯広ロータリー
クラブホームページ。
バーコードリ
ーダーで読み込
む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 河村 知明・副委員長 / 脇坂 篤直・柴田 勝浩

委 員 / 奥田 潔・井上 洋一・角 健太郎・南部 謙治

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>